「市長が語る！－いまの盛岡、未来の盛岡－」（都南会場）概要

日　時　　令和８年７月 18 日（土）午前 10 時～午前 11 時 34 分
場　所　　都南公民館　小ホール
参加者数　　61 人

令和８年７月 18 日、「市長が語る！－いまの盛岡、未来の盛岡－」（都南会場）を開催し、市政運営やまちづくりについて幅広いご意見をいただきました。参加者の主なご意見と、それに対する市長の発言を紹介します。

ホームページ掲載向けに、参加者の発言をテーマごとに整理し、それに対応する市長の発言を対比させた要約です。個人名は掲載せず、参加者の意見としてまとめています。

内容

１子育て・子ども支援.....1
２福祉・共生社会づくり.....2
３若者定着・雇用創出.....2
４観光振興・地域資源の活用.....2
５都南地域のまちづくり.....2
６公共交通・デジタル化.....3
７地域コミュニティ・高齢者支援.....3
８環境・資源循環.....3
９景観・安全安心.....3
10 市政運営への期待.....4
11 その他（後日回答としたご質問等）.....4
■参加者の質問１　市内宿泊者の内訳.....4
■参加者の質問２　議員定数減の場合の削減効果.....4
12 総括.....5
参加した方の意見・感想.....5

１子育て・子ども支援

■参加者の意見
・発達障がい児支援、こども相談室の充実、保育士確保、副食費補助の継続など、子ども

と子育て世帯への支援を引き続き充実してほしい。
■市長の発言
・子育て支援は市政の重点施策であり、保育人材確保や相談支援体制の充実など、子どもたちを支える施策を引き続き検討していく。

２福祉・共生社会づくり

■参加者の意見
・難聴者への情報保障、ひきこもり支援、障がい者支援など、多様な立場の人が安心して暮らせる環境づくりを進めてほしい。
■市長の発言
・誰もが取り残されないまちづくりを目指しており、支援団体とも連携しながら必要な施策を検討していきたい。

３若者定着・雇用創出

■参加者の意見
・若者が盛岡で働き続けられるよう、企業誘致や工業振興、起業支援など雇用創出を進めてほしい。
■市長の発言
・若者流出の要因分析を進めており、企業誘致や産業振興によって魅力ある働く場の確保に取り組んでいく。

４観光振興・地域資源の活用

■参加者の意見
・宿泊税を活用し、歴史的町並みや文化資源、イベント、ロケ地などの観光資源をさらに磨き上げてほしい。宿泊税の使途についても分かりやすく説明してほしい。
■市長の発言
・宿泊税は観光振興のための重要な財源であり、市民や団体と連携して地域の魅力向上と情報発信を進めていく。使途についても整理し説明したい。

５都南地域のまちづくり

■参加者の意見
・道の駅整備、物流拠点整備、商業・交流機能の充実など、盛岡南の玄関口として都南地

域の発展を進めてほしい。
■市長の発言
・地域の将来を考える上で重要な提案として受け止め、今後のまちづくりの参考にしていきたい。

６公共交通・デジタル化

■参加者の意見
・ＬＲＴを含む公共交通の充実や、市民サービス・アンケート等のデジタル化を進めてほしい。
■市長の発言
・公共交通は重要課題であり、既存交通の活用と新たな手法を検討していく。デジタル化も進めるが、利用が難しい人への配慮も大切にしたい。

７地域コミュニティ・高齢者支援

■参加者の意見
・町内会の担い手不足への対応や、高齢者が安心して暮らし、活動できる環境づくりを進めてほしい。
■市長の発言
・町内会・自治会は地域を支える重要な仕組みであり、高齢者支援も含めて地域コミュニティ維持に取り組んでいく。

８環境・資源循環

■参加者の意見
・外国人住民にも分かりやすいごみ分別の周知や、ごみ処理の広域連携について取り組んでほしい。
■市長の発言
・外国人住民への周知方法の改善を検討する。また、ごみ処理を含め周辺自治体との広域連携を進めていきたい。

９景観・安全安心

■参加者の意見
・老朽化した看板への対応や、中山間地域の維持、クマ対策など、安全で快適な生活環境

を整えてほしい。
■市長の発言
・景観や安全に関する課題を整理しながら対応を進めるとともに、中山間地域も含めた将来のまちづくりを市民と考えていきたい。

10 市政運営への期待

■参加者の意見
・国・県からの財源確保に努めるとともに、市民との対話を継続しながら将来を見据えた市政運営を進めてほしい。
■市長の発言
・市民の声を大切にしながら、現在の市民生活を守ることと次世代へ盛岡を引き継ぐことの両立を目指していく。

11 その他（後日回答としたご質問等）

■参加者の質問１　市内宿泊者の内訳
・市内の宿泊者のうちビジネスユーザーと観光目的の内訳は把握できているのか。
〇回答
・市内の宿泊者につきましては、観光・ビジネスなどの利用目的別の実績は把握しておりません。
　一方で、市内の宿泊観光客入込数については、宿泊施設からの宿泊者数の報告を基に毎月推計をしており、市で一定の係数を用いて観光客数を算定しております。
　なお、本市の宿泊税については、宿泊税検討委員会での意見等も踏まえ、課税の公平性と簡素で分かりやすい税制度の観点から、非課税事項を設けず、一泊につき一人一律 200 円としております。

■参加者の質問２　議員定数減の場合の削減効果
・市議会議員を１名削減した場合の税金の削減効果額を知りたい。
〇回答
・議員一人当たりに係る予算につきまして、議員報酬や期末手当のほかに、政務活動費、視察に係る旅費等を合わせますと、令和７年度予算においては10,870,855円となっております。
　議員の定数につきましては、本市議会においても重要な課題と認識しており、令和７年９月に設置した議会制度検討委員会で検討を重ね、令和８年９月定例会において、次の一般選挙から議員定数を一人削減する条例が可決されたところです。

また、議員報酬につきましても、引き続き議会制度検討委員会で検討しており、今後、人口規模や社会経済状況、他自治体の状況等も踏まえながら、慎重に議論を進めてまいります。

12 総括

人口減少や高齢化が進む中にあっても、「今を守る責任」と「未来へ引き継ぐ責任」の両方を果たしていくことが重要である。市民・事業者・行政が「共に」まちづくりを進めることが盛岡の将来につながる。今後も対話を重ねながら市政を進めていく。

~~~~~~

参加した方の意見・感想

■日時・会場設定について
・土曜日の午前中の開催であったため、参加しやすかった。
・会場が居住地の近くであったため、参加しやすかった。
■市政運営の説明に使用した冊子について
・よくまとまっていてイラストや色分けが良いと感じた。
・市の施策について記載されているが、項目が多く字も小さく見づらかった。
・各施策の担当部署を明示していただきたい。
・数字での表現が少ないと感じた。
■懇談会の内容等について
・市民の声を直接聞く機会はとても大切だと思った。市長の声を直接聞けて良かった。
・多くの参加者から発言してもらう方式は良かった。
・市が力を入れたい取り組みが分かった。
・定期的に実施していただきたい。
・たくさんの方が参加できるようにＰＲを検討してほしい。
~~~~~~